

2017年8月9日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
 住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 武 田 雅 亮
 (コード番号：6165 東証第一部)
 問 合 せ 先 取 締 役 上 席 執 行 役 員 CFO 村 田 隆 夫
 TEL. 03-5753-3130

第2四半期連結累計期間における業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2017年5月11日に公表いたしました2018年3月期第2四半期連結累計期間における業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2018年3月期第2四半期連結累計期間における業績予想数値の修正 (2017年4月1日～2017年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	19,120	1,130	1,120	735	67.06
今 回 修 正 予 想 (B)	19,530	1,310	1,300	830	75.72
増 減 額 (B - A)	410	180	180	95	
増 減 率 (%)	2.1	15.9	16.0	12.9	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2017年3月期第2四半期)	17,846	841	791	549	49.73

2. 業績予想修正の理由

日本国内事業においては、前連結会計年度の第4四半期より回復基調に転じていた自動車関連が引き続き好調に推移していることに加え、高付加価値製品として当社グループが注力している食品・飲料関連も売上を底上げする形で、想定以上に好調を維持しております。

海外事業においては、中国では、引き続き自動車関連と電子部品・半導体関連が堅調に推移し、日本国内事業同様に新たに取組んでいる高付加価値の戦略製品が伸長しております。また、東南アジアその他地域でも堅調な業績となっていることから、上記のとおり、第2四半期連結累計期間における業績予想を修正いたします。

なお、第3四半期以降につきましては、日本国内事業における先行きの不透明感、海外事業における為替変動等による業績への影響が予測困難なため、通期の業績予想については前回予想を据え置きますが、これらの影響を見極めた上で、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上